

盤鍵腐食防止対策とFEP管用ハンドホール接続材について

工 事 名 令和5年度高田管内CCTV設備その2工事
工事場所 高田河川国道事務所管内
会 社 名 株式会社 イートラスト
発 表 者 長谷川 達也

1 はじめに

本工事の施工事例として、施工箇所が道路脇及び海岸脇と隣接するため塩害等による盤鍵腐食防止対策と埋設配管施工時にFEP管用ハンドホール接続材を使用した施工を行いました。

2 概要

①盤鍵腐食防止対策

各装置(盤)の設置場所が、道路脇・海岸脇による塩害等の悪条件化にあることより、鍵穴の腐食・粉塵による扉開閉が困難になることが考えられることより、ハンドル全体及び鍵穴部にカバーを取付け、耐食・防塵性を向上させることによる対策を行いました。

②FEP管用ハンドホール接続材

ハンドホールとFEP(地中埋設管)を接続するにあたり、従来は、水等が入り込むのを防ぐため、エポキシパテやモルタルを使用していました。

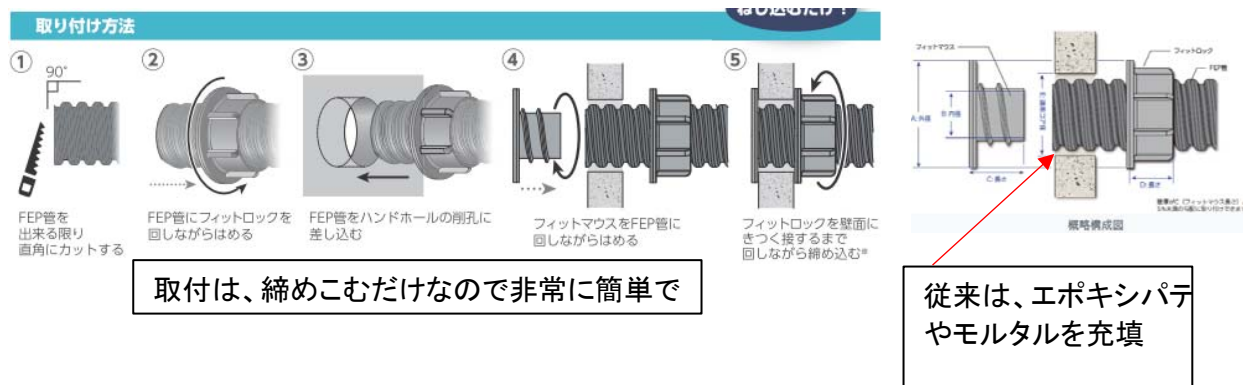
エポキシパテやモルタルを使用すると、練る作業が必要であったり、乾く時間が必要になってきます。また施工にあたり、熟練度に左右されていました。本技術を利用することにより、上記デメリットが解消されました。

3 方法

①盤鍵腐食防止対策



②FEP管用ハンドホール接続材



\\フィット外観



施工状況



施工状況

4 結果

①盤鍵腐食防止対策は、他の工事でも設置し約2年ほど経過しましたが、鍵穴の腐食・粉塵による被害はなく良好でした。

②FEP管用ハンドホール接続材は、取付が簡単のため施工時間短縮になります。

5 あとがき

①盤鍵腐食防止対策及び②FEP管用ハンドホール接続材は、今後の施工にも有効性があるため実施していこうと思います。